

# 上尾支部通信

第18号  
(平成27年1月1日)

<発行元>  
埼玉県行政書士会  
上尾支部  
支部長: 秋山允宏  
編集: 上尾支部  
広報部

<支部事務所>  
住所:  
上尾市本町1-1-5  
遠山ビル201号室

電話:  
048-776-3367

FAX:  
048-776-3764

<支部HP>  
[www9.ocn.ne.jp/~ageo/](http://www9.ocn.ne.jp/~ageo/)

<支部公式ブログ>  
[ameblo.jp/ageoshibu/](http://ameblo.jp/ageoshibu/)

## 新年のご挨拶

支部長 秋山允宏



明けましておめでとございます。今年もよろしくお願い致します。政治、経済など我々を取り巻く環境は一段と厳しくなりつつあります。このような環境を乗り越え、今年も地域住民に必要とされる活動を行いたいと思います。上尾市、桶川市、伊奈町あるいは街頭での無料相談会などでの地域貢献活動、研修会、支部通信・チラシの作成などの広報活動、親睦旅行、忘年会等支部の事業は順

調でした。会員の皆様の多大なるご協力に厚く御礼申し上げます。支部事業の益々の活性化のためには、時宜に即した改革等が必要だと思えます。「最上のは、過去にはなく、将来にある」という格言に基づいて、種々の改革に取組みました。

例えば、新旧のバランス、男女のバランスなどを考慮し、登録3年未満の会員に多数役員等として参加して頂きました。そのうち女性会員は5名です。

新役員等を加えた討議によって、支部事務所における毎週火・木・土曜日の定例無料相談会を立ち上げました。

また、同所で女性会員のみによる相談会も新たに発足しました。女性会員による相談会は、「レディー・スデー」と命名しました。相談員及び相談者が全て女性のみで、毎月15日に開催しています。

## 埼玉会研修旅行

行政書士の地位は年々大幅に強化され、その責任も重大です。これからは、行政書士の倫理は勿論、コンプライアンスにもより一層留意しなければならぬと思えます。会員の皆様にとって益々良い年でありませう、お祈り申し上げます。

埼玉県行政書士会の研修旅行が平成26年9月27日、28日の両日、千葉県の勝浦ホテル三日月で開催されました。会員等77名が参加し、総合大会、特別研修会、懇親会、バス旅行で支部を越えた交流を深めました。

上尾支部は会員8名が参加し、2年連続で県内23支部中第1位の参加者数でした。総合大会では、大森眞市副支部長が麻雀・ゴルフの2種目で優勝、増田好男総務部副部長がボウリングで準優勝、大杉威理事が将棋で敢闘賞の好成績

を収めました。特別研修会(座談会「私」が駆け出した頃)では、荒岡克巳埼玉県行政書士会会長(上尾支部顧問)が開業時の体験談を披露し、質問に応じました。懇親会では、支部ごとの指定座席枠が早々と乗り越えられて会話が交わされ、二次会会場、旅館内施設、宿泊部屋等で夜更けまで続きました。バス旅行には、船川喜正事業部長と三浦智会員が参加し、27日の往路では参加者自己紹介、28日の復路では、勝浦海中公園、マザー牧場、ザ・フィッシュ(おみやげ購入)、海ほたるパークキングエリア巡りがなされました。研修旅行の運営は、野中尚副支部長と田中が、埼玉会厚生委員会の一員として関わりました。

(副支部長 田中智)



集合写真

### 夏季研修会



講師の湯澤真希子先生

平成26年7月18日、事業部主催の夏季研修会を、上尾市文化センターにおいて開催しました(参加者20名)。今回は、事前に研修会で取り上げて欲しいテーマをアンケート形式で集計した結果、最も要望が多かった産業廃棄物処理業許可について取り上げることになり、同許可申請のエキスパートでいらつしやる埼玉支部の湯澤真希子先生に講師をお引き受けいただきました。

当日は、湯澤先生がこの研修会のために作成して下さった、「収運マスタ―への道・産廃収集運搬業(積替え保管無し)の許可申請を自信を持って引き受けられるようになりましょう!」というタイトルのレジュメが参加者に配られ

ました。内容も、写真をふんだんに取り入れ、実務に裏打ちされた各自自治体のマル秘情報満載の、正に収運許可申請のバイブルとも言えるものでした。

また、限定をなるべく付けない申請を心がけることやお客様(ご依頼者)の事業内容に合わせた許可品目の提案など、お客様目線に立った対応がお客様と長くお付き合いいただける秘訣であるとのアドバイスをいただきました。

今回参加された支部会員の皆さんは、きつと今後同許可申請の依頼が来るのが待ち遠しくなったのではないのでしょうか。

(事業部副部長 高村龍介)



研修会の様子



### 夏季納涼会



集合写真

平成26年7月18日に夏季納涼会を開催しました。同日に上尾市文化センターにて開催された夏季研修会に引き続き開催し、同センター内のレストラン花小紋を会場としました。会場には研修会の講師である埼玉支部の湯澤真希子先生をお招きし、上尾支部の会員21名あわせ22名が出席しました。

はじめに秋山允宏支部長が挨拶し、次に埼玉会から功労表彰をされた上尾支部会員9名の名前が読み上げられました。受賞者を代表し大木正監事が挨拶し、併せて乾杯の音頭を行いました。

各席では業務に関することや情報交換など会話が盛り上がり、会員が親睦を深めていました。

会の最後には湯澤先生からご挨拶を頂戴し、船川喜正事業部長が締めめの挨拶し、夏季納涼会は盛会裏に終了しました。

(厚生部長 會田和夫)



納涼会の様子



### 支部研修旅行

平成26年9月7日、群馬県前橋市・渋川市・沼田市において、埼玉県行政書士会上尾支部の研修旅行を行いました。参加者は男性14名、女性2名、合計16名でした。

当日は午前8時に上尾駅東口から中型サロンのカーで出発しました。その後、桶川駅西口から出発予定の会員と合流し、関越自動車道東松山インターチェンジに向かいました。

会員が全員車内に揃ったところで、秋山支部長が挨拶を行いました。

車内では業務に関することや情報交換など話が盛り上がりしました。景品付きのクイズ大会も行いました。



群馬県庁での集合写真

前橋インターチェンジで降りて前橋市内に入り、群馬県庁では正面玄関で記念写真を撮影し、32階にある展望台より景色を一望しました。

群馬県庁を見学後、渋川市に移動し、聖酒造に向かいました。聖酒造は全国新酒鑑評会で10回金賞を受賞した実績がある酒造所です。従業員の方から酒の製造工程などの説明を受け、試飲をしました。

続いて徳川家の祈願寺である五徳山水澤寺水澤観世音を参拝しました。

昼食は水澤亭で地元名産の水沢うどんを頂きました。

昼食の後、沼田市方面に移動し、沼田市の北に位置する川場村の吉祥寺を訪れました。境内は年間に100種を超える草花が楽しめる本格的な庭園として知られています。

最後の目的地は道の駅の発祥地として知られる川場田園プラザでした。同地ではゆったりと散策し、また土産物を購入しました。

秋山支部長より研修旅行の終わりの挨拶があり、厚生部からは研修旅行に対する皆様の協力の感謝を述べさせて頂き、無事研修旅行を終わりました。

(厚生部長 會田和夫)



### 県下一斉相談会

超大型の台風19号が近づきつつありましたが、まさに嵐の前の静けさのような好天となった平成26年10月11日、上尾駅西口ペデストリアンデッキに於いて県下一斉無料相談会を開催しました。

昨年は、市街地活性化事業「AGEOまちフェス」のイベントの一つであるマグロの解体ショーと重なって大変な賑わいだった相談会でしたが、今年は解体ショーが行われなかったので、相談者の出足が悪いのではないかと感じておりました。

しかし、その心配をよそに午前中から大勢の相談者がお見えになり、昨年に引き続き盛況な相談会となりました。相談者数47名、相談件数58件(相続27件、遺言10件、贈与4件、離婚3件、成年後見3件、親子2件、不動産2件、交通事故1件、借地1件、金銭1件、その他4件)を延べ29名の会員で対応しました。

相談会の会場には、畠山稔県議会議員がお見えになり、激励の言葉を頂戴しました。

街頭相談会は、市民の皆さんに直接お会いし、行政書士の業務を知って頂く為の絶好の機会なので、これからも充実した相談会になるよう企画を練っていききたいと思っております。

(事業部長 船川喜正)

### あげお産業祭相談会

平成26年11月8日と9日の二日間に行うことができました。

二日間の相談者は合計48名、相談件数は述べ62件(相談内容の内訳、相続30、遺言18、成年後見3、贈与2、不動産2、借地1、離婚1、金銭1、契約1、その他3)でした。相談員として、初日16名、二日目10名の支部会員が参加しました。

あげお産業祭の会場では、様々な業種・団体が出店(出展)し、子ども向けのキャラクタースhowも開催され、家族連れを始め大勢の方々が来場して大変な賑わいとなりました。そのような中で、行政書士会上尾支部のブースを見かけて、「ちよつと、こんな事聞いてもいいかな?」と言いなながら立ち寄ってくださる方が多く、まさに市民生活の身近な相談相手としての行政書士の役割を認識していただけたように思いました。

これからも、市民生活の中で気軽に相談できる行政書士の存在を周知していくように取り組んでいきたいと思っております。

(事業部 佐々木幹)

### 冬季研修会

平成26年12月5日に、上尾支部冬季研修会を開催しました。今回は日本政策金融公庫の要請もあつて二部構成にし、第一部は、「公庫の融資制度について」と題し、日本政策金融公庫さいたま支店国民生活事業融資第二課長である阿部好夫様に公庫の様々な金融商品についての解説をしていただきました。政府の中小企業対策についての強い姿勢が感じられました。

第二部は、平成27年1月1日から施行される改正相続税法について、「相続税改正直前 これだけは押さえておきたい相続税の知識」と題した講義でした。講師は、税理士であり当支部の会員でもある永澤英樹先生にお願いしました。

今回の改正により基礎控除額が大幅に縮小される訳ですが、その代わりに未成年者控除や小規模宅地に関する条件が緩和されるなど、注意すべき点が多々あります。相続税計算シートを使った税額の計算など分かりやすい解説で、一般の相談者に対しての対応もスムーズにできるだろうなと思えました。

我々は、行政書士としての仕事は勿論のこと、その周辺知識も常に勉強し知識の量と質を高めていく努力を惜しまないことが、顧客を掴む為の重要な姿勢ではないで

しょうか。事業部としては、これから、会員の皆さんが希望するタイムリーな問題をテーマにし、研修会をより充実したものにしていきたいと思っております。

(事業部長 船川喜正)



研修会の様子

### 支部忘年会

平成26年12月5日上尾支部の忘年会を東武ハンケットホールで開催しました。当日は荒岡克巳埼玉県行政書士会会長をご来賓としてお招きし、また、同日同所にて開催された冬季研修会の永澤英樹講師も出席し、盛大に開催しました。参加者はご来賓を含め合計28名でした。

初めに秋山允宏支部長が挨拶をし、続いて荒岡会長よりご挨拶を

頂戴しました。荒岡会長は埼玉会のこれまでの活動報告と、埼玉会の活動への協力に対し謝辞を述べられました。

乾杯の音頭は大森眞市副支部長が行いました。

会の途中、各テーブルから1名ずつ指名され今年の苦労話や来年の抱負などを発表していただきました。特に印象に残った発表には荒岡会長より「来年も頑張りま賞」が特別賞として授与されました。また、余興としてカラオケ大会を実施しました。参加者は7名であり、厳正な審査の結果、1位は林保次理事、2位は荒岡会長、3位は秋山支部長となりました。

最後に小杉悦子厚生部員が締めくくりに挨拶を行い、忘年会は盛會裏に終了いたしました。

(厚生部長 會田和夫)



荒岡会長と秋山支部長

### 荒岡会長、 テレビ玉の番組に出演

平成26年11月7日、上尾支部の会員でもある荒岡克巳埼玉県行政書士会会長がテレビ玉の番組に出演しました。今回の出演は埼玉会の広報の一環という位置づけです。

番組は10分ほどの短いものでしたが、本番に向けて出演者・スタッフとの台本の読み合わせを行い、スタジオでリハーサルを行い、リハーサルの結果を反映して台本を適宜修正するなど大がかりな準備を伴いました。

本番は荒岡会長を中心に終始和やかな雰囲気で行われ、行政書士の知名度の向上に貢献しました。

(副支部長 野中尚)

